

	一般的名称	報告の概要
454	硫酸イソプロテレノール・臭化メチル アトロピン配合剤	1500g以下の低出生体重児において、デキサメタゾンの42日間漸減療法後を行い、4-11歳時の脳性麻痺の有無を調べたところ、プラセボ群と比較してデキサメタゾン投与群で脳性麻痺の罹患率が高かった。
455	硫酸マグネシウム	妊娠高血圧ラットに硫酸マグネシウムを妊娠10日-20日に連続投与したところ、胎仔の心臓形成異常が見られた。
456	硫酸マグネシウム	妊娠高血圧ラットに硫酸マグネシウムを妊娠10日-20日に連続投与したところ、胎仔の心臓形成異常が見られた。
457	ホリナートカルシウム	ステージT3N1の食道癌患者33例を対象とした術前化学療法+術後化学療法+手術のPhase II 試験において、手術前に1例が血管イベントにより死亡した。
458	塩酸セベラマー	健常ボランティア7名において、塩酸セベラマーとレボチロキシンを併用すると、チロキシンのAUCが低下することが示唆された。
459	塩酸セベラマー	血液透析患者において、塩酸セベラマーとレボチロキシンを併用すると、甲状腺補充療法の必要量が高くなり、TSHレベルが高くなるなど、レボチロキシンの生物学的利用能が低下することが示唆された。
460	ピロキシカム	NSAIDsの胃腸障害リスクをメタアナリシスにより検討した結果、ピロキシカムではリスクが高いことが示唆された。
461	ピロキシカム	NSAIDsの上部消化管穿孔/出血(UGIB)リスクを18報の論文によるメタアナリシスにより検討した結果、NSAIDs曝露によりUGIB発症リスクが高まることが示唆された。
462	ピロキシカム	NSAIDsの胃腸障害リスクをメタアナリシスにより検討した結果、ピロキシカムではリスクが高いことが示唆された。
463	プレドニゾン	出生前コルチコステロイド反復投与が行われた小児において、脳性麻痺が6例で見られた。
464	塩酸セベラマー	健常ボランティア7名において、塩酸セベラマーとレボチロキシンを併用すると、チロキシンのAUCが低下することが示唆された。
465	塩酸セベラマー	血液透析患者において、塩酸セベラマーとレボチロキシンを併用すると、甲状腺補充療法の必要量が高くなり、TSHレベルが高くなるなど、レボチロキシンの生物学的利用能が低下することが示唆された。
466	カベルゴリン	パーキンソン病治療のため長期間にわたり2mg/日以上のカベルゴリン投与を受けた高齢者において、心臓弁膜関連副作用が起こることが示唆された。
467	カベルゴリン	パーキンソン病治療のため長期間にわたり2mg/日以上のカベルゴリン投与を受けた高齢者において、胸膜/肺繊維症関連副作用が起こることが示唆された。
468	ノルエチステロン・エチニルエストラジ オール	経口避妊薬の長期使用により、子宮頸癌および中枢神経または下垂体癌の発生率が上昇することが示唆された。
469	ペグインターフェロン アルファ-2a (遺伝子組換え)	Recanati-Miller Transplantation Institute databaseを用いた病歴の再検討により、肝移植後のペグインターフェロン アルファ-2a及びリバビリンの投与により、慢性胆管消失性拒絶反応の発現率が高くなることが示唆された。